

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信

平成26年5月14日発行

イワシは何を食べている？(E5理科)

授業者：長戸基

イワシが水中のプランクトンを食べていることを照明するため、イワシの煮干しを使って、胃の中に入っているものを観察しました。顕微鏡で拡大すると…たくさんのプランクトンを発見！

藻の仲間やミジンコに加え、エビやカニの幼生も観察することができました。煮干しはイワシを煮てから乾燥させたものなので、エビやカニの幼生は体全体が赤く着色されたようになっているのです。面白いですね。



チリメンモンスターを探せ！(S2生物)

授業者：小藤佳子

チリメンジャコをよく観察すると、日頃目にする事のない小さなモンスターが隠れています。ゾエア、メガロパ、フィロソーマ、タツノオトシゴやフグの稚魚…。丹念にピンセットでレアもののチリメンモンスターを探し出し、実体顕微鏡で拡大すると、かわいいチリメンは恐ろしいモンスターに豹変します。チリメン達は何を食べ、何に食べられるのか？動物プランクトンとして海の生態系を支える小さな生き物たちを身近に感じることができたでしょうか。

赤ワインの蒸留(S2化学基礎)

授業者：松村湖生

赤ワインの蒸留を行いました。中学校の蒸留からレベルをアップさせ、リービッヒ冷却器を用いた本格的な実験を行いました。冷却器の中をよ〜く観察していると、なんだかモヤモヤとしたものがどんどん液体に変わっていきます。この液体を10本の試験管に取り出して点火すると、最初に取り出した5本目には火がつかしました。純度の高いエタノールが取り出せたのです。このエタノールを樽に入れて熟成させたものがブランデー(オランダ語で焼いたお酒)なのです。



野草観察発表会 (J1理科B)

授業者：宮本裕美子

春の野草観察の報告会を行いました。4月中旬、真新しい白衣を着て弁天公園で野草を探しました。野草の生育場所とその様子を記録し、iPadで撮影をして、標本採集を行いました。その後、データを元に植物の特徴を見直して同定作業を行い、発表用スライドを作成して、今回の報告会を迎えました。各グループからは、植物の名前の由来や、薬に使われていた野草なども発表され、聞いている生徒にとっても、新しい発見がたくさんありました。